

# 平成 30 年度 事業計画

## 1、事務局

業務運営の要として、主要会議、各部門の連絡調整、文書処理等を通じて、協会事業推進に側面から支援する。

- 1) 協会の主要会議のあり方等について常に検討を行い、会議の効率化を図る
- 2) 各種会議の計画・開催・各部局会議の開催準備と調整
- 3) 文書の作成と発出及び收受、並びにその管理
- 4) 公益社団法人業務の処理
- 5) 情報収集と伝達
- 6) 関係省庁・関係医学会・その他関連団体との連絡調整
- 7) 大崎周辺の大規模開発に伴う諸会議への参加

## 2、組織局

- 1) 平成 30 年度 会員名簿作成業務
- 2) 平成 30 年度 役員名簿作成業務
- 3) 技能認定登録入力
- 4) 入・退会 会員管理
- 5) 理療・広報入力(墨字・CD・デイジー)

## 3、情報管理局

- 1) 情報管理業務
  - (1) ホスティングサービス(業務委託)  
運用・及びシステム開発 会員管理システム・財務処理システム
  - (2) メール配信業務  
理事・地方会・支部連絡用アドレス管理
  - (3) 各種証書作成 (技能認定登録制度・技能講習会等)
  - (4) 財務関連業務・予算・決算・資料提供
  - (5) 会費納入状況調査
  - (6) 運用中のシステムの再構築・安定化
- 2) ホームページ管理業務
  - (1) デザイン・コンテンツの整備・運用
  - (2) 技能認定登録者名簿の掲載(四半期ごとに掲載)
  - (3) 会員専用談話室管理(参加者管理・投稿管理)
  - (4) 協会広報掲載

#### 4、保険局

2018年(平成30年度)の診療報酬・介護報酬ダブル改定の内容の検証と協会と会員実態調査アンケートの分析の結果(内容)を持って、国・関連団体に我々の実態を示し診療報酬と介護報酬といった仕組みの中で、リハビリ関連専門職として限られた医療・介護の中で本協会会員が参画さらにできるように交渉をしていきたい。

- 1) 厚生労働省関連部署、関連団体への挨拶と交渉
- 2) ホームページ(診療報酬関連)の更新
- 3) 最新情報(診療報酬関連)の発信

#### 5、学術局

(全般)

- 1) 第67回日本理学療法学会の主催
- 2) 第68回日本理学療法学会開催準備委員会との打ち合わせ(九州地方会)
- 3) 東洋療法研修試験財団関係
  - (1) 平成29年度生涯研修会終了報告書の提出
  - (2) 平成30年度生涯研修会開催計画書の提出
- 4) 学術局関連会議の開催

(研究部)

- 1) 運動療法機能訓練技能講習会課題学習レポートの収集と学術奨励賞の選考
- 2) 学術研究資料の収集

(教育部)

- 1) 第41回 理学療法指導者講習会の開催  
日程 平成30年10月上旬~中旬  
テーマ 未定
- 2) 理学療法指導者講習会規程の検討
- 3) 第41回 理学療法指導者講習会DVD作成

(理療出版局)

- 1) 理療編集業務
- 2) 原稿依頼
- 3) 編集内容
  - 185号 展望、理学療法基礎講座、東洋医学基礎講座、特集、生涯学習シリーズ、実践講座、臨床基礎講座、特別寄稿
  - 186号 展望、理学療法基礎講座、東洋医学基礎講座、特集、生涯学習シリーズ、実践講座、臨床基礎講座、第25回認定試験模範解答解説(午前の部)、地方学会特別講演

187号 展望、理学療法基礎講座、東洋医学基礎講座、特集、生涯学習シリーズ  
実践講座、第67回日本理学療法学会印象記、臨床基礎講座、  
第25回認定試験模範解答解説(午後の部)、地方学会特別講演

188号 展望、第67回日本理学療法学会特集(特別講演、市民公開講座、写真集、  
会員発表)、地方学会特別講演

(特殊出版部)

- 1) 理療「音声対応CD」の作製と配布
- 2) 理療「デイジー図書」の作製
- 3) 広報「CD版」の作製と配布
- 4) 広報「デイジー」の作製と配布

6、財務局

- 1) 事業活動が滞らないよう、適正に資金運用を図る。
- 2) 会費の速やかな納入を促す。
- 3) 未収会費の回収に努める。
- 4) 適正な財務活動のために、地方会・支部の理解と協力を仰ぎたい。

7、広報局

- 1) 広報323号の編集、発行、編集作業
- 2) 広報233号の編集、発行、校正作業
- 3) 広報234号の編集、発行、校正作業
- 4) 地方公益活動学術活動等の掲載を検討する
- 5) 印刷業者(大圏社)との連絡調整
- 6) デイジー横浜からの協力依頼に対応

8、統計・組織充実部

1) 会員実態調査の実施

- (1) 平成32年4月実施の診療報酬改定に向け、協会の行う要望活動の基礎的資料とするため、引き続き会員実態調査を実施する。
- (2) 調査方法については、前回の結果を踏まえ、回答率の引き上げを図る。
- (3) 設問については、回答例や資料の添付等により、会員が分かりやすいものとする。

2) 組織充実について

- (1) 関係地方会の概況を把握し、組織活動の維持充実を図る。
- (2) 関係地方会からの組織充実に関する意見集約を図る。
- (3) 技能講習会の地域受講に関する検討の推進を図る。
- (4) 次世代役員の育成に対する支援の検討を行う。

- (5) 算定格差とPTの充足を踏まえたリハビリテーションに従事するマツ サージ師・柔道整復師等の将来ビジョンの検討。

#### 9、運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 運動療法機能訓練技能講習会の開催
- 2) 視聴覚教材の整備・補完により充実を図る。
- 3) 課題レポートの審査・統計処理
- 4) 第26回認定試験の実施（平成31年2月10日(日)）
- 5) カリキュラム及び開催方法・規程の検討

#### 10、技能認定登録制度委員会

- 1) 技能認定登録委員会の開催。
- 2) 「単位取得講習会等開催報告書」に係る審査、及び「支部別申請単位並びに承認単位数一覧表」の作成と報告。
- 3) 技能認定登録制度に係る「登録申請書(登録更新証・登録再更新を含む)」の受理・審査・登録、及び証書・手帳の交付。
- 5) 登録更新(再更新者)リストの作成と支部への伝達。
- 6) 技能認定登録制度の進展を目的とした諸種の検討
- 7) 学会・講習会開催案内のHP掲載

#### 11、表彰選考委員会

- 1) 通年時の表彰である学会長及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支部表彰、特別感謝状、並びに栄誉賞等に係る事務作業を行う。
- 2) 支部及び地方会の記念学会等における会長賞の選考と表彰準備、その他、春秋叙勲・褒章等への対応を行う。